



三国中学校だより

【校訓】誠心 自主 創造

— 主体的に学び、協働してよりよい人生と

社会を創る生徒の育成— 合言葉:進取果敢



小郡市立三国中学校

第 15 号

令和8年9月3日発行

文責 校長 米倉佳美

人権学習授業参観・学級懇談会・教育条件整備全体学習会

～保護者のみなさまの多数のご参加をお待ちしております～

明日9月4日（金）に、三国中学校の人権学習授業参観・学級懇談会・教育条件整備全体学習会を行います。保護者のみなさまにおかれましては、大変お忙しい中とは存じますが、ぜひ、お子さまの人権学習の様子をご覧いただければと思います。また、懇談会と学習会にもご参加いただきますようお願い申し上げます。

14:15～15:05 人権学習授業参観（各教室）

1年生…「ぼくよりだめなやつがきた」

2年生…「不確かなことに対する偏見やおそれについて考える」

3年生…「奨学金制度について考える」

15:15～15:50 学級懇談会

15:55～16:20 教育条件整備全体学習会（各教室からオンラインで実施）

※駐車場は、PTA 駐車場か一ノロ公園をお願いします。多くの保護者のみなさまのご参加をお待ちしています。

教育条件整備運動について ～保護者・地域の方々のご理解とご協力をお願いいたします～

今年度、三国中学校では、**9月4日(金)から10月16日(金)まで**、教育条件整備のための署名活動にご協力いただきたいと考えております。詳細につきましては、明日15時55分から予定しております「教育条件整備全体学習会」で説明いたします。

昨年度は、三国中校区で5,096筆、小郡市内では、21,794筆の署名を集めることができました。大変お忙しい中、地域代表委員さんを中心にみなさまに取り組んでいただいたことに心から感謝しております。

この署名は、小郡市において、差別により十分な教育を受けることができなかった被差別部落の親たちの「**せめてわが子には十分な教育を受けさせたい**」「**わが子をはじめすべての子どもにいきとどいた豊かな教育を受けさせたい**」という思いを受け、1983年から「同和」教育関係定数の要求運動として始まりました。部落差別をなくするという運動の中で生まれてきた教育条件整備運動は、小郡市では、保護者のみなさま、地域の区長様などのご協力を得ながら、すべての子どもたちの学びや育ちを支える今の教育条件整備運動へと広がってきました。

この**教育条件整備の取組によって、すべての子どもたちにとって良くなってきたこと**がたくさんあります。大きなものとして、高校の奨学金の制度が、成績に関係なく、保証人が保護者1名で借りられるようになったり、入学支度金が中学3年生の3月には出されるようになったりしたこと。就職の採用において、本人の力とは関係のない出身地や家族の職業などを書く欄をなくした、統一応募用紙の取組などがそうです。

この教育条件整備運動は、「**人権のまちづくり**」のさらなる**推進のために、中学校区単位で行う**というのが、市の方針にあります。今年度は、昨年度の署名の効果もあり、**三国中学校区では、養護教諭以外に15名多くの先生が配置**されています。



今年も次の項目の要求を小郡市及び福岡県へ要望します。要望には**毎年の署名が必要**ですので、ご署名にご協力をお願いいたします。

今年度の教育条件整備運動の要求項目

○学習指導・生徒指導・進路指導に関わる加配の小・中学校への配置

三国中学校では、署名のおかげでサポートルーム（登校に悩む子どもたちが、教室に入るための準備として位置づけられている教室）のための教員の配置、きめ細やかな学習指導のための教員が配置されています。

○養護教諭の複数配置と特別支援教育に係る人員配置の拡充

三国中学校の生徒数では養護教諭は1名の配置となっていますが、署名のおかげで2名の配置がなされています。

○学び場支援事業の充実

署名のおかげで、試験前チューターのときに外部から来ていただき勉強を見ていただく先生方の配置がなされています。

○家庭の経済的理由によって子どもの学ぶ権利が侵害されることがない給付型などの奨学金・支度金制度の拡充

子どもたちが将来、奨学金返済で苦しむことのないように、給付型奨学金制度の拡充を要望します。

○子どもが安全・安心に過ごせる学校施設・設備の充実

三国中学校は、施設の老朽化や教室数が足りていないという課題があります。子どもたちが安全・安心に過ごすための学校施設・設備の充実を要望します。

三国中学校区に在住のみなさんへ
三国中学校区「なかよし地域ネット」入権のまちづくり推進連絡会
三国小学校・のぞみが丘小学校・三三中学校 小中学校PTA

<署名活動のお知らせとお願い>

**すべての子どもたちの
育ちと学びのために**

子どもたちが安心・安全に過ごせるように、学校環境を整えてほしい！

一人ひとりが安心して学べるように、先生がひとりでも多く学校にいてほしい！（虎留生徒支援加配）

学校以外にも安心して学べる居場所づくりのために、BBクラブや放課後チューターなどの学び場支援を充実させてほしい！

心・体の悩み相談や悩みに応じた対応ができるように、保健室の先生や子どもの支援に関わる方を増やしてほしい！

すべての子どもが、自分の夢や進路を実現できるように、奨学金・支度金制度を拡充してほしい！

署名活動に回っていただいた方の声です！

「子どものためなら何でも協力しますよ。」という声がかうれしかった。

署名活動に回ったことで、自分自身がたくさん学べてよかった。

子どもたちのために署名活動をこれからも続けていかねばならないと思いました。

裏面へ

本年度は、小郡市や区長のみなさまのご協力により、三国中学校区全世帯にこのリーフレットを「広報おどり9月号（8/20）」に添えて配付していただきました。
有難うございました。

署名の取り方 ～まずは、ご家族の署名をお願いします～

①まずは、保護者のみなさま（ご家族）の個人署名をよろしくお願いします。

- ・お子さま（長子のご家庭）を通して、封筒に入れて署名用紙を**5枚配布**します。
※個人情報取り扱いの観点から、一軒のご家庭に1枚（5名分の署名欄）の署名用紙になります。
- ・署名用紙のいずれかに、趣旨に賛同する世帯全員分の署名をお願いします。
※中学校卒業以上の方は署名できます。
- ・学校から配布された封筒に入れて、お子さまに持たせてください。
※担任に提出するようお声かけください。

②できる限り、地域のみなさまの個人署名をお願いします。

- ・隣近所や職場などで、署名をとっていただくと幸いです。
- ・署名用紙は、お子さんを通して配布した5枚の内のものをお使いください。
- ・簡単に署名の趣旨を説明し、趣旨に賛同する方に署名を書いてもらってください。
- ・職場で署名を書いてもらう際は職場の住所で署名を書いてもらってかまいません。
- ・小郡市内の職場であれば、市外在住の方でも署名をしてもらってかまいません。
- ・署名用紙が不足する時は、学校までご連絡ください。
- ・ご協力いただいた署名用紙は、学校から配布された封筒に入れて、お子さまに持たせてください。
- ・学団で分担して署名に回っていただける地区は、学校にご連絡ください。